

はじめに

※チーム・プレーヤー共に、スポーツマンシップに則ったゲームを心掛けてください。

暴力行為及び暴言（審判・相手選手に）等があった場合、コート主任・審判の判断により試合を無効・没収とし、後日連盟より処分いたします。

※体育館職員、連盟役員の指示に従わない場合や、ごみの持ち帰り等出来ないチームも処分の対象になります。

※連盟の定める規約が遵守できない、社会人としてのマナー（ごみ、喫煙など）が悪い等のモラルを欠くチームは、即刻登録を抹消します。その場合、大会参加料、登録料は返金いたしません。

※ベンチ、フロア、観客席、体育館ロビーやエントランス等で裸になって更衣をする事は絶対に禁止します。もしそのような事態が発覚した場合、即時に当該選手の年度中の試合出場停止処分+所属チームの当該試合を没収扱いとします。

1. 競技規則

〈オープンカテゴリー〉

- ・前期は、選手権予選リーグ戦とし、その結果により選手権本戦トーナメントを実施します。後期は、次年度の別順位決定リーグ戦とします。
- ・試合時間はローカルルールで行います。フリースロー、タイムアウト、第4クォーターの残り2分間のみ正規の計測とします。
- ・第1・2クォーターと第3・4クォーターの間は1分間、ハーフタイムは5分間のインターバルをおきます（延長は1分間のインターバル後、3分間行います。残りの2分間のみ正規の計測とします）。
- ・選手権本戦トーナメント（順位決定含む）は正規計測で行います。

〈O-40、O-50 カテゴリー〉

- ・試合時間はローカルルール（オープンカテゴリーと同様）で行います。O-50 カテゴリーとの試合の場合は、各クォーターを8分のローカルルールで行います（延長はオープンカテゴリーと同じ）。

〈エンジョイカテゴリー〉

- ・試合時間はローカルルール（各クォーター8分）で行います。フリースロー、タイムアウト、各クォーターの残り2分間のみ正規の計測とします。
- ・第1・2クォーターと第3・4クォーターの間は1分間、ハーフタイムは8分間のインターバルをおきます（延長は1分間のインターバル後、3分間行います）。

上記以外は、2020バスケットボール競技規則を適用します。

2. 試合開始時刻

- ・会場体育館と各コートにより開始時刻が異なりますので十分注意してください。
- ・原則として組み合わせ表の通りに開始します。ただし、前試合が定刻に終了しない場合は、前試合終了の10分後に開始します。

3. エントリー・メンバー表

- ・大会エントリーは、本年度当連盟へ2020年4月24日までに登録を完了した選手に限ります。^{※1}
 - ※1 近畿ブロック予選大会、全国大会への出場権がなくなったチームのみ、移籍による追加登録と新規登録を認めます（移籍は年度内1回のみ）。
 - 移籍の際には、必ず『移籍申請書』を大阪府社会人連盟に提出してください。
- ・ゲームエントリーは16名以内とします。
- ・本年度の競技者登録証を不携帯の場合には、当日試合への出場を認めません。
- ・選手証競技者登録証はTeamJBAのホームページからプリントアウトし、必ず写真を貼り付けてください。
- ・メンバー表は、連盟指定の用紙を使用してください（当連盟ホームページからダウンロードし、ファウルの欄までご準備ください）。
- ・競技者登録証とメンバー表は、前試合のハーフタイム（ゲームが1試合目のチームは試合開始30分前）までに

大会本部に提出してください。また、競技者登録証は確認後返却しますので、必ず持ち帰ってください。

- ・ O-40 カテゴリーにおいて、JSB 移行期間特別ルール（2020 年度まで）として 39 歳以下の選手を 5 名まで登録は認められておりますが、**本連盟では登録を認めませんので、ご注意ください。**

4. 審判・オフィシャル・コート主任

- ・ 審判に関して、オープンカテゴリーの男子 1 部・2 部、女子 1 部・2 部のゲームは連盟からの派遣審判で行います（**ただし、前期のオープンカテゴリーの選手権予選リーグ戦では、男子 1 部、女子 1 部 2 部のリーグ戦以外は全て帯同審判制とします**）。それ以外は基本的には帯同審判制で行いますが、一部の指定試合は、当連盟からの派遣審判で行う場合があります。
 - ・ 帯同審判員は連盟への登録制とし、E 級以上の JBA 公認審判でチームに帯同する登録審判員が行ってください。**これを遵守しない場合は当該するチームの試合を没収扱いとします。**
 - ・ 当連盟発行の帯同審判登録証と JBA 公認審判登録証は、競技者登録証と同様、前試合のハーフタイム（ゲームが 1 試合目のチームは試合開始 30 分前）までに大会本部に提出してください。また、登録証は確認後返却しますので、必ず持ち帰ってください。
 - ・ 帯同審判員は必ず JBA 公認審判員のワッペン・レフリースカッター・黒のスラックス・黒のシューズを着用し、笛は必ず持参してください（**セカンドユニフォームの着用も可とする**）。
 - ・ E 級以上の審判資格に関しては、（公財）日本バスケットボール協会の審判登録制度に従って取得してください。
 - ・ 帯同審判・オフィシャル・コート主任の割り当ては、組み合わせ表に表示してある両チームで協力して行ってください。**縦の試合数が奇数となる時は、帯同審判・オフィシャル・コート主任の割り当てが 2 試合前になるチームが必ずありますので、注意してください。**
- 例) ①⇔②、③⇔④、⑤⇔⑥、⑦⇔⑧ または (①⇒②⇒③) (⑤⇒⑥⇒⑦)
-
- ・ オープンカテゴリーの男子 1・2 部、女子 1・2 部のチームも帯同審判がありますので、必ず組み合わせ表を確認してください。
 - ・ 帯同審判・オフィシャル・コート主任を怠ったチームは没収扱いとします（スコアシートに氏名、チーム名が記入されていない場合も同様とみなします）。
 - ・ **オフィシャルを行う際は必ずマスクを着用してください。**

5. コーチ

- ・ 試合を行うチームのベンチには JBA のコーチライセンス（E 級以上）を所有するコーチが必要です。
- ・ チームにコーチライセンスを所有するメンバーが 1 人もいない場合は、当該チームの試合中はベンチにいる事を前提として、他チームのコーチライセンスの所有者に依頼する事を可とします。**これを遵守しない場合は、当該チームの試合を没収扱いとします。**
- ・ JBA 公認コーチ登録証は、選手証と同様、前試合のハーフタイム（ゲームが 1 試合目のチームは試合開始 30 分前）までに大会本部に提出してください。また、登録証は確認後返却しますので、必ず持ち帰ってください。
- ・ **試合開始前のスタートチェックの際には、JBA 公認コーチ登録証を持参し TO に提示してください。その時、必ずマスクを着用してください。**
- ・ **コーチは試合時間中、ベンチにおいて必ず首からコーチ証を下げてください。コーチ以外はタイムアウトの請求はできません（コーチが試合に出ている場合には、アシスタントコーチが代行）。**

6. ユニフォーム・ベンチ

- ・ ユニフォームは、組み合わせ表の上段のチームが淡色（白色）を着用とします。
 - ・ ユニフォームは 2020 バスケットボール競技規則“第 3 章 4-3：ユニフォーム”の規定を遵守する事。^{※2.3.4}
- ※ 2 ユニフォームの下に身につけるものについては下記の条件が満たされれば可能とする。
- ① コンプレッションシャツ（半袖もしくは長袖）。ただし、T シャツ（半袖もしくは長袖）は認めない。
 - ② 脚のコンプレッションスリーブ（パンツ系で長さは問わない）。
 - ③ ユニフォームと同じ主となる色のものか、黒色か白色のもの。かつ無地のもの。
 - ④ 同じチームのプレーヤーは全員同じ色を着用しなければならない。
 - ⑤ チームの中で、上記の着用をするプレーヤー、着用しないプレーヤーがいても差し支えない。

※3 パンツは、シャツと同様に前後同じ主たる色でデザインされたもので、裾は膝より上まででなければならない。

※4 ソックスは、全てのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたもので、バッシュから見える状態で見なければならない（足首のサポーター等でソックスが見えない状態は可とする）。

また、選手は危険と思われるものは、身につけないようにしてください（ネックレス・指輪・ピアス・ヘアピン・アームバンドなど）。その他の身につけるものは、2020 バスケットボール競技規則“第3章 4-4：その他の身につけるもの”の規定を遵守する事。

- ・ベンチは、組み合わせ表の上段のチームがオフィシャル席に向かって右側とします。
- ・背番号は、0、00～99のみとします。ただし、01～09の2桁の番号での出場は認めません。

7. 棄権・没収

- ・ やむを得ない理由により棄権する場合、**必ず試合当日より3日前までに連盟にメールにて連絡をしてください。**
- ・ その場合でも割り当てられた帯同審判、オフィシャルは、必ず行ってください。
- ・ 試合開始定刻に5名以上の選手が揃っていない場合および大会注意事項を守らない場合は没収とします。
- ・ 棄権したチーム、没収の原因となったチームの試合結果は0-20で敗戦とします。
- ・ 無断で棄権した場合は、次年度の登録を認めません。

8. 棄権・没収のペナルティー（and：全において、or：いずれかひとつ）

- ・ 棄権したチーム、没収の原因となったチームは、ペナルティーとして下記の金額を支払うこととする。
 - ① 帯同審判 and オフィシャル and コート主任を履行し、かつ割り当てられた時間で本来の相手と試合ができた場合・・・0円（なし）

試合するメンバーはチーム所属のメンバーに限らない。ただし、本年度のJBA登録選手であること。
また、棄権する試合であっても、メンバー全員が別途定められたユニフォーム規則を遵守し試合を行うこと。

以下は試合を行わないケース

- ② 帯同審判 and オフィシャル and コート主任を履行した場合・・・10,000円
- ③ 帯同審判 or オフィシャル or コート主任の対応が出来なかった場合・・・15,000円
- ④ **連盟に棄権試合の事前連絡はあるが、チームおよびチーム関係者が誰一人来ない場合・・・20,000円**
併せて、年度内の残り試合および次年度の登録を認めない場合もある。
- ⑤ **無断欠席・・・30,000円**
無断欠席はこれに加え、当該年度の残り試合は全試合没収扱いとし、かつ次年度のチーム継続登録は一切認めないものとする。

上記③④⑤のケースで本来チームが実施する帯同審判に関して、やむを得ず連盟から審判員を派遣した場合、連盟規程の審判料（交通費含む）を棄権・没収をしたチームより別途徴収する。

- ・ ペナルティー料は、該当チームに対して当連盟より請求書をメールにて送付するので、**指定期日までに当連盟の指定口座にペナルティー料を振込む事。**その際の振込手数料は、振込み側が負担する事。
- ・ **連盟から相手チームへのペナルティー料の支払方法に関しては、別途定めるものとする。**

9. 順位の決定方法等

〈リーグ戦（共通）の順位の決定方法〉

- ・ 各ブロックの順位は、勝点の多い順とします。（勝者：2点、敗者：1点、棄権：-1点）
- ・ 2チームが同点の時は、対戦の勝者を上位とします。
- ・ 3チームが同点の時は、同点チーム間で行われた試合を対象に勝点の多い順とし、それでも同点の時は、同点チーム間で行われた試合を対象に得失点差により決定します。

〈オープンカテゴリー〉

- ・ **本年度に限り、**男子1部、女子1部2部は選手権予選リーグの結果、リーグの各ブロックの上位2チームに大

阪府社会人バスケットボール選手権大会**本戦トーナメント**の出場資格を与えます。本戦トーナメントの結果、上位チームに対して第3回全日本社会人（オープンカテゴリー）選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与えます。

- ・ **本年度に限り**、男子2部～4部は選手権予選リーグの結果、**リーグの各ブロック1位チームは選手権出場決定戦に出場資格を与えます。**
- ・ **選手権出場決定戦**の結果、**勝利チーム**に大阪府社会人バスケットボール選手権大会**本戦トーナメント**の出場資格を与えます（**選手権本戦トーナメントのウェバー抽選を行います**）。
- ・ **本年度に限り**、女子3部は選手権予選リーグの結果、**リーグの各ブロック1位チーム**に大阪府社会人バスケットボール選手権大会**本戦トーナメント**の出場資格を与えます。

表) 選手権トーナメント出場資格の条件

オープンカテゴリー	選手権本戦トーナメント出場資格の条件
男子1部・女子1部・2部	選手権予選リーグの各ブロック2位までのチーム
男子2部・3部・4部	選手権予選リーグの各ブロック1位 かつ 選手権出場決定戦の勝利チーム
女子3部	選手権予選リーグの各ブロック1位のチーム

〈男子O-40カテゴリー〉

本年度に限り、2019年度の最終成績の上位チームに対して第3回全日本社会人（O-40、O-50）選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与えます（近畿ブロック予選出場のチーム数は後日決定します）。

〈男子O-50カテゴリー〉

O-50カテゴリーのチームに第3回全日本社会人（O-40、O-50）選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与えます。

〈女子O-40カテゴリー〉

本年度に限り、2019年度の最終成績の上位チームに対して第3回全日本社会人（O-40、O-50）選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与えます（近畿ブロック予選出場のチーム数は後日決定します）。

〈女子O-50カテゴリー〉

本年度に限り、2019年度の最終成績の上位チームに対して第3回全日本社会人（O-40、O-50）選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与えます（近畿ブロック予選出場のチーム数は後日決定します）。

〈エンジョイカテゴリーの順位決定戦〉

本年度に限り、連盟推薦されたチームに対して第3回日本社会人レディース交流大会（中地域）の出場資格を与えます（レディース交流大会（中地域）の出場のチーム数は後日決定します）。

10. 会場設営

- ・ 会場設営は、当日試合のあるチームで協力し、率先して行ってください。
- ・ **ラインテープ貼りをしなければいけない体育館があります。その場合、ラインテープ貼りに必ず協力してください**（ラインテープは連盟で準備いたします）。
- ・ 最終試合のチーム及びオフィシャルのチームはリングやシート、イス等を撤去し、**最後に全チームでモップをかけてください。**
- ・ **試合の入れ替え時には、必ずベンチをきれいにしてから出てください（ごみ、飲み水をこぼしたあとなど）。**

11. その他注意事項

- ・ メンバー表提出の際に当連盟の遵守事項確認書に必ず同意のサインをしていただきます。←配付資料参照
- ・ 体育館での動線を妨げるチームの集合やミーティングなどは避けてください。
- ・ 体育館では、外履きと体育館シューズの使い分けに関して、必ず各体育館のルールに従ってください。
- ・ **試合会場にて各自で出したごみは、必ず各自の責任で持って帰るようにしてください。**
- ・ 試合会場での忘れもの等に関しては、当連盟では預かりません。忘れものは、各体育館の事務所に預けますので、各自の責任で取りに行ってください。

- ・ 試合会場での負傷に対しては、当連盟では救急車を呼ぶ程度の処置しかできませんので、ご承知おきください。
- ・ **別途掲載の大会注意事項【新型コロナウイルス対策編】も遵守願います。**

連盟連絡先

- 各種の問い合わせ（代表）

メールアドレス：syakaijin@osakabasketball.jp

大会プログラム・試合結果・緊急連絡事項等は連盟ホームページに掲載します。

HP アドレス：<http://osb.osakabasketball.jp/>

また Facebook にも連盟ホームページのリンクを掲載中ですのでご利用ください。

第3回 大阪府社会人バスケットボール選手権大会 注意事項 **【新型コロナウイルス感染予防対策編】**

以下の新型コロナウイルス感染防止措置を遵守願います。

1. 参加者が以下の事項に該当する場合は、大会へ参加を見合わせる事
・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. マスクを持参すること（受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
3. 大会のための来館は選手、スタッフのみとし、家族や付き添いなどは入場させないこと
4. タオルを他の選手や関係者と共用はしないこと
5. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
6. 試合中以外は、他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
7. 試合前後のミーティング等においても、三つの密を避けること
8. 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること
9. 大きな声で会話、応援等をしないこと
10. イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について連盟に報告すること
11. 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
12. ゴミは必ず持ち帰ること
13. 飲み物の回し飲みはしないこと
14. 運動・スポーツ中に、唾や痰をかくことは絶対に行わないこと
15. 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
16. チーム代表者は必ず選手、スタッフ全員の住所と連絡先を管理しておくこと
17. 更衣室では各チームお互いに三つの密を避ける協力をすること
（更衣室が密と判断した場合、更衣のタイミングをずらす・体育館への来館前に事前に着替える等の工夫を）
18. ハーフタイムのアップは不可とします。前の試合のチームメンバーが全員フロアから退去してからコートに入ること
（完全入替制）
19. 試合終了後、各チームはベンチ、TO、使用したボールの消毒作業を行うこと
20. 各体育館が用意している大阪府コロナ追跡システムを活用すること（ご協力をお願い）